

ピッチには

ドラマがある



JFA 第46回
全日本U-12サッカー選手権大会

宮城県大会総集編

2022年10月23日～11月13日

予選トーナメント / 決勝トーナメント / ベスト16チーム紹介 /
少女サッカー大会 / 3位決定戦 / 決勝戦

ONE DREAM 12

FC SERESTA FCセレスタ (初優勝)



【大会登録メンバー】

Pos.	No.	Name	Pos.	No.	Name
GK	1	植田大樹	FW	18	宮西洋貴
DF	3	向坂聖斗	FW	19	宮崎大平
DF	4	高橋孝治	FW	21	宮城謙治
DF	5	高橋一輝	FW	22	本間祥保
DF	6	藤田佳	FW	23	加藤大介
DF	7	津波剛太郎			
DF	8	植田政輝			
DF	9	尾井海斗			
DF	10	岡野大			
DF	11	宮城悠希			
DF	12	池野航			
DF	13	金澤尚高			
DF	14	大塚春			

VEGALTA SENDAI ヘカルタ仙台ジュニア



【大会登録メンバー】

Pos.	No.	Name	Pos.	No.	Name
GK	1	高野紳士	FW	18	宮野拓光
DF	2	木村空	FW	19	藤田春希
DF	3	藤田悠志	FW	20	北原悠
DF	4	上野拓也	FW	21	松岡拓実
DF	5	有馬大輝	FW	22	宮田大
DF	6	石野輝輝	FW	23	宮田大
DF	7	高橋一輝			
DF	8	宮井輝輝			
DF	10	小澤春太			
DF	11	志村悠希			
DF	12	伊藤大輝			
DF	13	平岡礼士			
DF	15	尾川謙斗			

七ヶ浜SC



本誌選定！
全日本U-12 BEST ELEVEN

マリソル松島



**第46回 JFA全日本U-12
サッカー選手権大会 宮城県大会**

ピッチにはドラマがある。

今大会に出場した選手の多くが小学4年生だった2020年から新型コロナなどの戦いが始まり、多くの不自由や活動の制限などを強いられた世代であった令和4年の小学6年生世代。それでもサッカーを諦めずに続け、力強い成長を遂げて夢を驚いてきた少年サッカー集大成の戦いを振り返る！



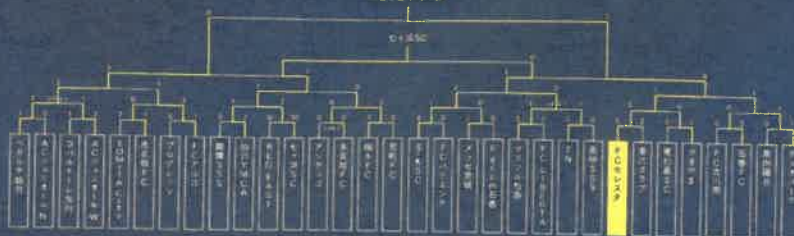
経勢118チームが出場し、宮城県の少年サッカー頂点を目指して熱戦が繰り広げられた2022年の全日本U-12サッカー選手権大会宮城県予選。今大会も新型コロナウイルスの感染防止対策などを講じた上で開催され、予選からトーナメントに至るまでチームも出場選手も出ることができた。

宮城の少年サッカーに新たな時代を拓き、新王者となったのはFCセレスタ。夏の「プレミアリーグチャンピオンシップ」に出場するなど大会前からの高い評価を裏切らない攻守に安定した戦いぶりでのトーナメントを勝ち上がり、決勝戦では4連覇中の王者・ベガルタ仙台を相手に昨年の新人戦、そして3年前の決勝のリベンジを果たした。

今年から宮城県の少年サッカーは各地域リーグ、そして「TOPリーグ」が新設されたことにより、七ヶ浜、マリソルなど上位リーグに所属していることで可視化された実力派チームの台頭が目立った一方、昨年の準優勝エスベランサや夏のフラットサル王者アバンツァーレ、塩釜FC、岩沼西などの強豪チームが1次予選で敗退するなどの波乱も見られた。

多くのドラマが巻き起こった令和4年度大会を経て、これから宮城県の少年サッカーは新たな時代へと突入していくのか、これからのさらなる進化に期待したい。

FCセレスタ



（決勝トーナメント結果）



実力伯仲、一進一退の激闘！ 七ヶ浜が3位を勝ち取る！



- ① 試合開始直後、七ヶ浜が先制ゴールを挙げ、試合をリードする。
- ② 宮城県の選手がゴールキーパーとして活躍し、ゴールを守りきる。
- ③ 七ヶ浜は後半にゴールを奪い、試合を逆転する。
- ④ 七ヶ浜は後半にゴールを奪い、試合を逆転する。
- ⑤ 七ヶ浜は後半にゴールを奪い、試合を逆転する。
- ⑥ 七ヶ浜は後半にゴールを奪い、試合を逆転する。



トップリング所属チーム同士のハイレベルな接戦！
あと一歩決勝に届かなかったチーム同士で闘志を燃やす！

七ヶ浜 SC **1** ¹⁶/₉₀ **0** マリソル松島

JFA 第46回全日本U-12サッカー選手権大会
宮城県大会 3位決定戦

【試合日】6月26日(土) 16:00 宮城県大会
【会場】仙台市青葉区中央の森公園サッカー場(観客数約400)

ALL JAPAN U-12 FOOTBALL CHAMPIONSHIP in MIYAGI

ゴール前からの仕度、柳井が個人技を生かして敵陣に攻め入る形を作るが、七ヶ浜はフィジカルの高さを活かしたタフな守備で決定的なピンチにまでは持ち込まない。

その後マリソルは攻撃のカイロを入れ替えながら1点を目指し、果敢な仕掛けを見せ、17分には柳井の左CKからの佐々木がドンピシャのヘッドでGK(1)佐藤を中心に守備の集中を崩さなかった七ヶ浜が1点を守り抜き、試合終了の笛。

どちらが勝利してもおかしくない白熱の激戦を節目の一戦として、両チームがこころまでの健闘を体感し、爽りのある成果を残したU12選手権の全日程を終えた。

高橋の値千金ゴール！

お互いに決勝戦を争う高い実力があつたが、惜しくもあと一歩届かなかった両者が節目の一戦に臨んだ全日本U12選手権の3位決定戦。

両者ともに「宮城県U12リーグ」の「トップリーグ(B)」所属で、昨年の5年生新人大会に続く4強入りを果たした七ヶ浜SCと、マリソル松島が対戦。

試合は立ち上がりから勢いを開いたのは七ヶ浜。①高橋のスピードを活かしたサイドからの仕掛けや、②高橋の自陣からのビルドアップなどで好機を作っていくと、迎えた13分、七ヶ浜が高い位置でボールを奪い、カウンターに持ち込むと、③藤井のラストパスに反応して完全にフリーな状態でも右ゴール前に抜け出した④高橋が右足で鋭快なシュートを叩き込み、これが決まって七ヶ浜が1対0と貴重な先制ゴールを奪う。

この失点を皮切りに、マリソルの闘志にも火が付く、15分には⑤下長野のスルーパスに反応した⑦佐々木がGKと1対1に抜けて右足シュート、さらに⑧柳井が左ゴール前に抜けてのシュート、⑨澤地が右P.A.に突破しての左足シュートなど、マリソルが立て続けに決定機を作るが、これらは七ヶ浜のGK(1)佐藤の好セーブなどもあり、得点こそは開けることが出来ない。後半に入っても反撃の勢いを強めるのはマリソルも、結局は0-1と勝ったのは七ヶ浜だ。

お互いに決勝戦を争う高い実力があつたが、惜しくもあと一歩届かなかった両者が節目の一戦に臨んだ全日本U12選手権の3位決定戦。

両者ともに「宮城県U12リーグ」の「トップリーグ(B)」所属で、昨年の5年生新人大会に続く4強入りを果たした七ヶ浜SCと、マリソル松島が対戦。

試合は立ち上がりから勢いを開いたのは七ヶ浜。①高橋のスピードを活かしたサイドからの仕掛けや、②高橋の自陣からのビルドアップなどで好機を作っていくと、迎えた13分、七ヶ浜が高い位置でボールを奪い、カウンターに持ち込むと、③藤井のラストパスに反応して完全にフリーな状態でも右ゴール前に抜け出した④高橋が右足で鋭快なシュートを叩き込み、これが決まって七ヶ浜が1対0と貴重な先制ゴールを奪う。

この失点を皮切りに、マリソルの闘志にも火が付く、15分には⑤下長野のスルーパスに反応した⑦佐々木がGKと1対1に抜けて右足シュート、さらに⑧柳井が左ゴール前に抜けてのシュート、⑨澤地が右P.A.に突破しての左足シュートなど、マリソルが立て続けに決定機を作るが、これらは七ヶ浜のGK(1)佐藤の好セーブなどもあり、得点こそは開けることが出来ない。後半に入っても反撃の勢いを強めるのはマリソルも、結局は0-1と勝ったのは七ヶ浜だ。



BEST8



TEAM 5 FCアルコ

戦績
 (予選Dグループ) 10-0 東長町FC
 (決勝トーナメント) 1回戦 2-0 プログレッソ
 2回戦 3-0 市名桜FC
 準々決勝 1-2 ベガルタ仙台

優勝



TEAM 1 FCゼレスタ

戦績
 (予選Cグループ) 10-0 登原SSS
 (決勝トーナメント) 1回戦 5-2 東六クラブ
 2回戦 5-0 やぎやま
 準々決勝 7-1 DUOPARK
 準決勝 8-1 マリソル松島
 決勝 5-0 ベガルタ仙台

BEST8



TEAM 6 SIK SC

戦績
 (予選Aグループ) 10-0 船造FC
 (決勝トーナメント) 1回戦 4-0 FCバリエンテ
 2回戦 1-0 MESSE宮城
 準々決勝 2-3 マリソル松島

準優勝



TEAM 2 ベガルタ仙台ジュニア

戦績
 (予選Hグループ) 6-0 大沢+宮成
 (決勝トーナメント) 1回戦 1-0 ジュニオールN
 2回戦 1-1(PK3-2)ジュニオールW
 準々決勝 2-1 FCアルコ
 準決勝 3-1 セツネSC
 決勝 0-5 FCゼレスタ

BEST8



TEAM 7 DUOPARK FC

戦績
 (予選グループ) 5-1 大高原
 2-0 岩沼西
 (決勝トーナメント) 1回戦 7-0 泉向陽台
 2回戦 1-0 石巻FC
 準々決勝 1-7 FCゼレスタ

第3位



TEAM 3 セツネSC

戦績
 (予選Hグループ) 8-0 おおくま
 (決勝トーナメント) 1回戦 10-0 レッドイースト
 2回戦 2-1 YMCA
 準々決勝 1-0 槻木
 準決勝 1-3 ベガルタ仙台
 決勝 1-0 マリソル松島

BEST8



TEAM 8 槻木FC

戦績
 (予選Cグループ) 2-0 雙子SSS
 2-0 ゆりが丘
 (決勝トーナメント) 1回戦 3-0 荒町
 2回戦 2-0 多賀城FC
 準々決勝 0-1 セツネSC

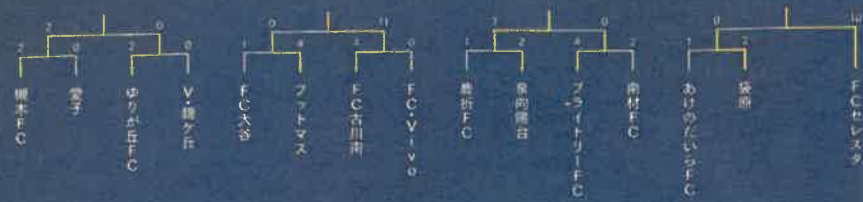
第4位



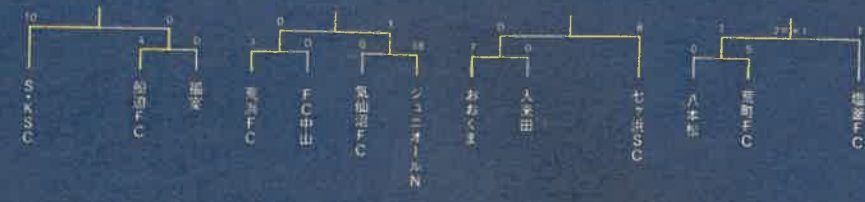
TEAM 4 マリソル松島

戦績
 (予選Dグループ) 3-1 銚金中田
 5-2 吉賀FC
 (決勝トーナメント) 1回戦 5-3 FCリベルタ
 2回戦 1-1(PK3-2)TN
 準々決勝 3-2 S-K
 準決勝 1-8 FCゼレスタ
 決勝 0-1 セツネSC

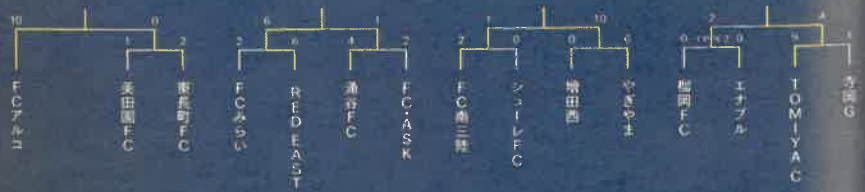
CATEGORY
C
2022.10.23



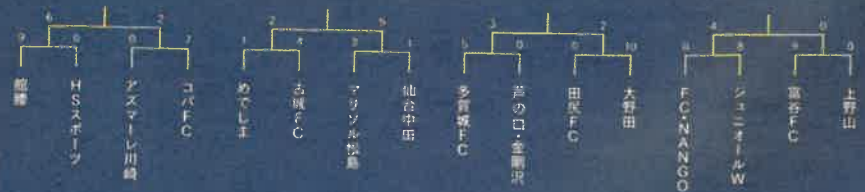
CATEGORY
A
2022.10.23



CATEGORY
D
2022.10.23



CATEGORY
B
2022.10.23





宮城県の少年サッカーリーグ改革が始まる！
みやぎ生協
めぐみ選手CUP
MIYAGI U-12 LEAGUE
TOPリーグ・10チーム

U-12選手権と並ぶ宮城のサッカー少年たちが目指す舞台へ

今年から宮城県U12年代のサッカーシーンにおける新たな活性化の試みとしてスタートした連年リーグ戦「宮城U12リーグ」が熱戦展開中。

4月にスタートした7地域でのリーグ戦は7月までに前期リーグを終え、後期では通常のリーグ戦に加えて、各地域での成績上位20チームが昇格し、A・Bに分かれた「TOPリーグ」が創出されるなど、さらにハイレベルな激戦が繰り広げられるなど、新たなフェーズに突入している。

現在U12選手権予選で採用されているトーナメントでの一発勝負の場とは異なり、トライ&エラーを繰り返しながら各チームがリーグ戦という多くの試合機会の中で成長を目指してチャレンジを続けている。

リーグ戦は12月中旬に終了し、トップリーグに加えて7地域リーグ戦の優勝チームも表彰予定。それぞれの舞台で「優勝」という目標に向かってそれぞれのチームが心を一つにして、新たな進化を目指した新規リーグ戦のチャレンジ1年目となった。

2022リーグ戦概要

TOP-A 10チーム		TOP-B 10チーム	
後期 7つの地域リーグ戦			
↑			
前期 7つの地域リーグ戦			
仙台	大田	若林宮城野	宮城
白石	大塚	大塚	大塚
大塚	大塚	大塚	大塚
大塚	大塚	大塚	大塚
大塚	大塚	大塚	大塚
大塚	大塚	大塚	大塚
大塚	大塚	大塚	大塚
大塚	大塚	大塚	大塚
大塚	大塚	大塚	大塚

前期・後期のグループ分けは7つのリーグに分ける。後期のみTOPリーグ・10チームと連年リーグ、前期のTOPリーグには前期の成績が50チームが参加できる。またTOPリーグの中で3つのリーグに分け、Aグループ、Bグループとする。

TOPリーグ参加チーム一覧

TOP-A		TOP-B	
コバルトレ	エスベランサ登米	マリソル松島	仙台YMCA
塩釜FC	ベガルタ仙台	セツ浜SC	アバンツァーレ
岩沼西	ACジュニオールII	槻木SSS	やぎやま
増田A	FCセレスト	高砂SSS	古川SSS
S・K	FCアルコ	コバムディアル	パリエンテ本吉

MIYAGI U-12 FOOTBALL 2022 SUMMER

宮城の少年サッカー

宮城の小学生たちが見せたひと夏の成長！県内各地で開催された大会の激闘を振り返る！



[CONTENTS] U-11PREMIER LEAGUE チャンピオンシップ / 岩沼西サッカーカーニバル / 仙台セタ杯 / JFAキッズサッカーフェスティバル / U-12仙台市選抜チーム / 泉サマーカップU-12 / NAKADA CUP



マリソル松島が優勝!

マリソル松島 6 決勝戦 3 ゆりがESS



最善優勝を果たしたマリソル松島



32 NAKADA CUP

2022年7月30日(土)
鳥の海サッカー場



真夏に繰り広げられた熱戦!
恒例の仙台中田主催大会!

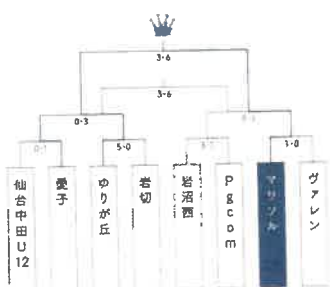
宮城県内最古のサッカー少年団チームとして歴史を重ねる仙台中田が主催する夏の少年サッカー大会「NAKADA CUP」が今年も開催。舞台を鳥の海サッカー場に移動して2日間の熱戦が繰り広げられた。
宮城県内の14チームに加え、今年もコロナ禍以降では初となる福島山形の県外2チームも加えて16チームで開催された。

初日に4チームずつ4ブロックに分かれての予選リーグを経て、2日目は予選1位、2位のチームが決勝トーナメントに進出し、3位と4位のチームは交流トーナメントへと進出した。優勝を飾ったのはマリソル松島。昨年は準優勝となり、その雪辱を誓ったマリソルはゆりが丘を相手に迎えた決勝戦、先に失点を許す展開となったが、その後は怒涛の得点ラッシュで6対3と打ち合いを制した。

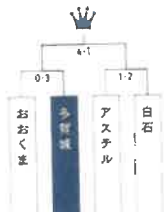
仙台中田は6年生チームと5年生チームが参加。主催チームとして試合、運営を含めて大会を感じ上げた。猛暑の鳥の海に活気と笑顔がふれる大会となった。

大会結果

決勝トーナメント



第2トーナメント



第3トーナメント

